

第3章

初動対応、 避難者・被災者への支援



令和元年東日本台風の気象衛星から観測画像(気象庁)

初動対応

時間	対応状況
【11日(金)】	
8:46	常陸河川国道事務所から町長に電話連絡「何でも相談してください。」
15:30	災害対策連絡会議（災害注意体制）の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・出席者 町長、総務課長、農林課長、建設課長、福祉課長、教育委員会事務局長、水道課長、消防長 ・内容 気象情報・各課対応状況の共有、自主避難所の開設決定、早朝の避難準備・高齢者等避難開始の発令・避難所の開設予定
16:18	強風注意報の発表
18:00	自主避難所の開設（文化福祉会館まいん）
21:19	大雨注意報の発表
【12日(土)】	
6:20	洪水注意報の発表
8:49	町長から警戒レベル3避難準備・高齢者等避難開始発令の指示
9:00	警戒レベル3避難準備・高齢者等避難開始を発令 <ul style="list-style-type: none"> ・対象地区 町内全域 ・世帯数 7,420世帯、人口：17,395人 ・開設避難所 文化福祉会館まいん、コミュニティセンター8か所 災害対策連絡会議から災害警戒本部（災害警戒体制）に移行
9:21	大子工務所において水防待機（4人）
9:25	消防本部に広報活動を依頼
10:18	大雨警報（土砂災害）、暴風警報の発表 ※警戒レベル3相当
10:48	消防団において金町水門（久慈川沿い）の閉鎖
11:17	広報活動が終了した消防団は自宅待機
12:42	消防団による広報活動が全域終了
14:00	養護老人ホーム泉荘（要配慮者利用施設）において森林の温泉に避難開始
14:30	建設課においてパトロール開始
15:25	土砂災害警戒情報の発表 ※警戒レベル4相当

第1節 災害対策本部の活動

15:25	土砂災害警戒判定メッシュ情報で非常に危険（紫）が出現
15:30	大子警察署から久野瀬橋通行止めについて確認電話
15:30	大子土木、頃藤雨量観測所で累加雨量50mm超
15:36	町長から警戒レベル4避難勧告発令、あわせて中央公民館を避難所として追加開設の指示
15:40	左貫、依上小学校雨量観測所で累加雨量50mm超
16:00	警戒レベル4避難勧告を発令 <ul style="list-style-type: none"> ・対象地区 町内全域 ・世帯数 7,420世帯、人口:17,395人 ・開設避難所 文化福祉会館まいん、中央公民館、コミュニティセンター8か所 災害警戒本部から災害対策本部に移行
16:22	久野瀬橋で通行止め完了（建設課長から入電）
16:01	消防長に広報活動と巡回時に把握した災害箇所の情報連絡を依頼
16:15	排水ポンプ（役場第1・2分室間）の水槽水位を確認 ⇒2割位の水位
16:40	旧黒沢中学校、生瀬小学校雨量観測所で累加雨量50mm超
17:00	上岡水位観測所で水防団待機水位（レベル1水位）に到達
17:10	上岡水位観測所で氾濫注意水位（レベル2水位）に到達
17:11	水道事業において原水濁度上昇。しばらくの間、左貫、上野宮、下金沢、相川、大沢浄水場で取水中止
17:20	大子土木雨量観測所で累加雨量100mm超
17:30	下野宮水位観測所で水防団待機水位（レベル1水位）に到達
17:32	生瀬、下野宮、山田地区の一部で停電。1分程度で復旧、現在町内で停電は発生なし（東京電力から入電）
17:50	下野宮水位観測所で氾濫注意水位（レベル2水位）に到達
18:00	下津原橋水位観測所で水防団待機水位（レベル1水位）に到達
18:10	滝川（ますこ庵（小生瀬）後ろ辺り）の水位上昇の情報（町職員から入電）
18:13	ますこ庵（小生瀬）後の滝川が増水
18:24	河川ホットライン（副ライン）による連絡（大子工務所道路管理課長） 18:20 下野宮水位観測所 避難判断水位超過3.10→3.12m 18:20 上岡水位観測所 避難判断水位超過2.7→2.74m

第1節 災害対策本部の活動

18:25	大子警察署裏の官舎付近で側溝が溢水。ため池の影響か。建設課に連絡（中央公民館派遣職員から入電）
18:26	国道461号石井畳屋付近（近町）で土砂が道路に流入（消防本部から入電） ⇒19:45土砂は除去済。大型土嚢の準備中、片側交互通行により対応（大子工務所から入電）
19:13	河川ホットライン（副ライン）による連絡 19:00 下津原橋水位観測所 避難判断水位超過6.2→6.39m
19:18	河川ホットライン（副ライン）による連絡 19:10 久慈川橋水位観測所 避難判断水位超過4.1→4.25m 19:34 →4.59m
19:26	19:18の報告により吉原建設土場（後冥賀）の先で道路の冠水。第5分団が現地対応中（消防長から入電）。建設課に連絡、通行止めの対応検討。それまで分団待機
19:32	生瀬、下野宮、山田地区で停電。1分程度で復旧
19:38	水戸地方气象台（台長）から町長に「大雨特別警報発表」の告知
19:50	池田地区で仁ヶ崎沢があふれ、住宅2軒床下浸水。消防が土嚢対応中
19:50	大雨特別警報（土砂災害、浸水害）の発表 ※警戒レベル5相当
20:00	町の対応状況の確認（県防災・危機管理課から入電）
20:10	国道461号（近町）は20時頃に普通通行可（大子工務所から入電）。
20:10	警戒レベル4避難指示の発令 ・対象地区 町内全域 ・世帯数 7,420世帯、人口：17,395人 ・開設避難所 文化福社会館まいん、中央公民館、コミュニティセンター8か所
20:15	排水ポンプ（役場第1・2分室間）が稼働中を確認（対策本部）
20:16	20:00後冥賀の通行止め対応完了
20:24	県道大子那須線本田屋付近（矢田）で道路の冠水。大子工務所把握済
20:26	久慈川樋門の閉鎖対応 ⇒20:40完了
20:28	北富田地区で停電。1分程度で復旧
20:31	相川、町付地区で床下浸水が迫り、土嚢対応中

第1節 災害対策本部の活動

20:33	農林課2人が事務所に詰める旨連絡（農林課長から入電） ⇒20:55到着
20:55	新待月橋付近（町付）で住宅1軒（避難済）が床下浸水
20:56	湯の里公園の排水ポンプが作動不良（消防団から入電）。業者対応を手配
21:07	国道118号久野瀬地内で道路の冠水（消防本部から入電）。消防本部から大子工務所に連絡
21:19	頃藤・西金浄水場、上岡浄水場の取水井戸が浸水。台風通過後の対応とする。断水はなし
21:20	防犯カメラから役場敷地への浸水が確認
21:32	町長から文化福祉会館まいんの避難者に対し、だいが小学校体育館への二次避難を指示
22:28	役場敷地で浸水が継続
22:45	コミュニティFM演奏所が浸水し、機材損傷により放送不可。職員は退避 ⇒FMによる情報伝達手段を喪失
22:45	だいが小学校体育館に二次避難を開始
22:50	役場第2分室で床上20cm浸水状態
23:18	役場敷地で腰を超える深さまで浸水
23:47	芦野倉笹山手前で土砂崩れのため通行不能（消防団からの情報）
23:48	だいが小学校体育館への二次避難完了
23:54	TAIRAYA駐車場（池田）で車の上に2人救出要請。消防出動中 ⇒2:38救出完了し、だいが小学校体育館に輸送
【13日（日）】	
0:17	清流の里付近（袋田）で町道が滝川増水により冠水（町職員から入電）
0:23	中郷地区で停電
0:25	自衛隊に茨城県を經由して人命救助を要請 ⇒自衛隊の到着・活動前に消防本部の活動により救助完了（5件）
0:47	袋田滝本で停電（消防長から入電）
0:55	袋田第二子育て支援住宅で周囲が冠水し、逃げ遅れ者（5号棟）を確認。消防本部に連絡し、安全な家の中にいるように指導あり（町職員から入電）

第1節 災害対策本部の活動

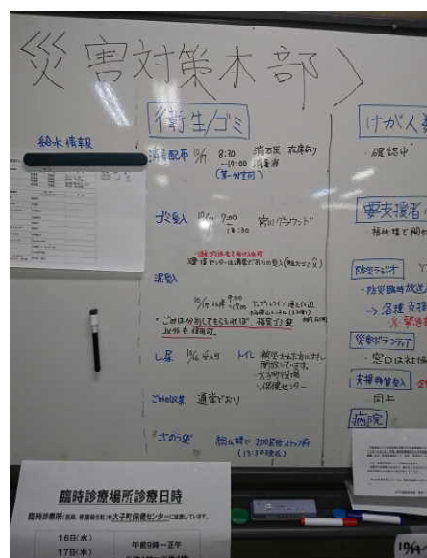
1 : 5 3	消防庁舎で断水
2 : 1 7	東京電力パワーグリッドから停電状況の報告 0 : 0 8 西金、盛金地区で100軒の停電。現在も継続中 0 : 1 9 久野瀬、小生瀬、頃藤、下津原、大子、袋田地区で停電。軒数は不明。現在も継続中 0 : 2 9 池田、大生瀬、川山、北田気、下野宮、高田、矢田地区で700軒の停電。現在も継続中 車両が常陸大宮市から大子町に入れない状況のため、復旧に関しては未定
2 : 2 0	大雨特別警報（土砂災害、浸水害）から大雨警報（土砂災害）に引き下げ
4 : 5 9	暴風警報から強風注意報に引き下げ
6 : 3 1	国道118号において大子警察署から久野瀬までの冠水は解消。大子工務所に泥の撤去を依頼している連絡
7 : 0 0	土砂災害警戒情報の解除
8 : 1 0	大雨警報（土砂災害）から大雨注意報に引き下げ
早朝から	町内各小中学校・幼稚園の児童生徒の安否確認
1 5 : 0 0	FMぱるるん（水戸市）の支援により、総務省の認可を得て、臨時災害放送局の開設（大子送信所管内）
1 8 : 0 0	警戒レベル4 避難指示の解除 ・対象地区 町内全域 ・避難所の閉鎖 ⇒東京理科大学大子研修センターに集約
【14日（月）】	
1 3 : 0 0	自衛隊に茨城県を經由して断水に伴う給水支援を要請
1 5 : 3 5	高圧線までの復旧が完了（町内全域での停電解消）
1 6 : 2 7	洪水警報から洪水注意報に引き下げ
【15日（火）】	
9 : 0 0	文化福社会館まいんに災害ボランティアセンターを開設（運営：社会福祉協議会）
1 7 : 0 0	自衛隊に茨城県を經由して浄水場復旧工事（土砂等撤去）の支援を要請
【16日（水）】	
1 3 : 4 0	保健センターに救護所を開設

第1節 災害対策本部の活動

【19日(土)】	
17:00	FMだいが町内全域で放送再開（臨時災害放送局の閉鎖）
【20日(日)】	
17:03	久野瀬橋が通行可能（建設課から）
17:24	生瀬、頃藤浄水場エリアで完全通水
【21日(月)】	
9:00	り災証明書・被災届出受理証の交付申請を開始（9:00～17:00 役場第2分室）
【22日(火)】	
8:30	ラジオ200セット（21日に常総市から支援）を被災者に配布（総務課窓口、広報車による広報活動）
14:40	本日の活動終了をもって自衛隊に対する給水支援要請終了の旨、茨城県（防災・危機管理課専門監）に連絡
16:45	西金浄水場エリアで完全通水（町内全域での断水解消）



演奏所から退避するFMだいが職員
（防犯カメラから）



情報で埋まるホワイトボード

第1節 災害対策本部の活動

大臣、国会議員、県知事による現地視察、激励

期 日	時 間	来 訪 者
10月13日	15:00	上月良祐参議院議員（町長面会）
10月14日	10:00	大井川和彦県知事（大子町被災現場視察、町長・石井邦一県議同行）
	15:00	石井啓一前国土交通大臣（町長面会）
10月18日	10:40	梶山弘志衆議院議員（町長面会）
10月21日	10:50	武田良太内閣府特命担当大臣（防災担当）（大子町被災現場視察、副町長面談対応）
	11:10	赤羽一嘉国土交通大臣（第六久慈川橋梁被災状況視察、町長現地同席）
10月22日	17:05	菅原一秀経済産業大臣（企業視察、大子町長・商工会長・地元企業関係者との意見交換会）



被災者を見舞う大井川知事（町内各所）



武田大臣の訪問（旧役場）

各種イベント等の対応状況

10月16日現在

開 催 日	行 事 名	対 応 状 況	担 当 課
10月15日～ 10月19日	だいが放課後児童クラブ	閉所	福祉課
10月17日	行政相談	延期	総務課
10月20日	甲状腺検査に関する講演会	中止	健康増進課

第1節 災害対策本部の活動

10月23日	生活自立相談窓口	中止	福祉課
	もの忘れ（認知症）相談	中止	地域包括支援センター
	議員と話そう会	延期	議会事務局
10月27日	Dカフェ（認知症カフェ）	中止	地域包括支援センター
10月31日	地域版町民ウォーキング（依上地区）	中止	健康増進課
11月10日	結婚相談会	中止	まちづくり課

文化・体育事業の対応状況

10月23日現在

開催日	事業名	対応状況
10月13日 ・14日	中央公民館研修室等の貸出し	中止
10月14日～	公民館講座（8事業）	延期
10月15日	文化福祉会館自主事業運営委員会委員任命式	延期
	太子地区防犯協会役員会	中止
10月20日	太子地区、宮川地区町民歩く会	中止
10月25日 ～11月2日	芸術祭（音楽祭・芸能祭等含む。）	中止
10月26日	子ども会創作活動絵画展	中止
	黒沢地区町民歩く会	中止
10月27日	依上地区町民歩く会	中止
11月 3日	袋田地区町民歩く会	中止
11月17日	文化福祉会館自主事業エレクトーンコンサート	中止
12月15日	文化福祉会館自主事業花咲かプロジェクト	中止

災害対策本部会議

期 日	会 議 内 容
10月11日	災害対策連絡会議 (1) 現在の状況 (2) これまでの対応 <ul style="list-style-type: none"> ・FMラジオによる注意喚起 ・土のう袋、砂の手配 ・避難所への必要備品の送致 ・泉荘避難関係 ・公用車の燃料 (3) 今後の対応 (4) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・バスの運行 ・町所有発電機の起動確認
10月13日	第1回大子町災害対策本部会議 <ul style="list-style-type: none"> ・浸水ごみの処分について ・給水活動について ・森林の温泉の無料開放 ・避難所の継続 【今後の対応】 <ul style="list-style-type: none"> ・町民との対応窓口の設置 ・農林課、生活環境課、地域包括支援センターの事務所の確保 ・ボランティアの受付 ・災害救助法の適用
10月13日	町議会議員への被災概要・対応状況等報告
10月15日	第2回大子町災害対策本部会議 <ol style="list-style-type: none"> (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 水没した公用車数の把握と今後の対応について (4) 今後必要とされる取組について
10月17日	第3回大子町災害対策本部会議 <ol style="list-style-type: none"> (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について (4) 応援人員について

第1節 災害対策本部の活動

10月21日	第4回大子町災害対策本部会議 (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について
10月23日	第5回大子町災害対策本部会議 (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について
10月25日	第6回大子町災害対策本部会議 (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について (4) 台風第21号に係る対応について
10月28日	第7回大子町災害対策本部会議 (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について
11月 1日	第8回大子町災害対策本部会議 (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について
11月 7日	第9回大子町災害対策本部会議 (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について
11月14日	第10回大子町災害対策本部会議 (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について
11月21日	第11回大子町災害対策本部会議 (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について
11月28日	第12回大子町災害対策本部会議 (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について

第1節 災害対策本部の活動

12月 5日	第13回大子町災害対策本部会議 (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について
12月19日	第14回大子町災害対策本部会議 (1) 台風第19号に係る被害状況について (2) 台風第19号に係る災害対応について (3) 今後必要とされる取組について
令和2年 3月31日	9時をもって解散



防災関係機関を含めた対策本部会議（旧役場庁議室）

広報・報道対応

広報だいが

災害対応と印刷室の浸水被害のため、10月21日発行の広報だいが・お知らせ版を中止しました。

○広報だいが 11月号として11月5日から再開

○お知らせ版 11月5日から再開

ホームページ・アプリ

トップページを災害対応版に切り替えて、災害情報や被災者支援情報を発信しました。また、大子町アプリにて同情報を発信しました（以後、登録者が飛躍的に伸びる。）。

コミュニティFM

- 10月13日 FMぱるるん（水戸市）の支援により、総務省の認可を得て、15時から臨時災害放送局（大子送信所管内）を開設しました。
- 10月19日 17時から町内全域で放送を再開しました。臨時災害放送局の閉鎖
- 10月21日 21日に常総市から支援を受けたラジオ200セットについて、被災者に配布を開始しました。総務課窓口、広報車による広報活動



常総市様から防災ラジオの支援

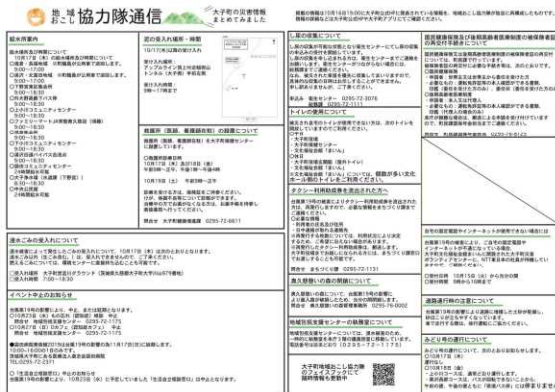
第1節 災害対策本部の活動

新聞折込

電化製品の水没により情報の入手困難な状況を踏まえ、10月20日から不定期に被災者支援情報を新聞折込にて提供しました。

その他

地域おこし協力隊がホームページ上の被災者支援情報を再編集して、「地域おこし協力隊通信」を作成。被災地や町内のコンビニ等に配架しました。



地域おこし協力隊通信



町内コンビニに配架

応援職員の受入れ

県内市町村

市町村名	期 間	受 援 内 容	受入人数 (延べ)	そ の 他
常総市	10. 13～10. 25	災対本部支援、災害廃棄物、建設部門、保健師等	40 人	
日立市	10. 18～11. 11	災害廃棄物、保健師	18 人	
守谷市	10. 18～10. 19	保健師等	4 人	
牛久市	10. 18～10. 18	保健師等	2 人	
笠間市	10. 20～10. 31	災害廃棄物、保健師	23 人	
鉾田市	10. 20～10. 20	保健師等	3 人	
東海村	10. 22～10. 31	災害廃棄物	20 人	
坂東市	11. 1～11. 13	災害廃棄物	10 人	
美浦村	11. 2～11. 10	災害廃棄物	6 人	
下妻市	11. 3～11. 9	災害廃棄物	8 人	
高萩市	11. 5～11. 8	災害廃棄物	4 人	
小美玉市	11. 7～11. 13	災害廃棄物	2 人	
つくばみらい市	11. 11～11. 12	災害廃棄物	4 人	

【給水支援】

- ・ 筑西市 10月13日～17日
- ・ 高萩市 10月13日～18日
- ・ 日立市 10月14日～18日
- ・ 常総市 10月16日・17日



第1節 災害対策本部の活動

県外市町村

市町村名	期 間	受 援 内 容	受入人数 (延べ)	そ の 他
福岡県福岡市	10.16～10.25	住家被害認定調査	121人	対口支援
千葉県船橋市	10.22～10.31	災害廃棄物	20人	関東ブロック災害廃棄物対策行動計画に基づく派遣
群馬県前橋市	10.22～10.24	災害廃棄物	3人	
千葉県柏市	10.26～10.31	災害廃棄物	5人	
埼玉県東村山市	10.29～10.30	災害廃棄物	2人	
千葉県市川市	10.30～10.31	災害廃棄物	2人	
東京都葛飾区	10.31～11.7	災害廃棄物	16人	
東京都江東区	10.31～11.7	災害廃棄物	8人	
東京都千代田区	10.31～11.7	災害廃棄物	8人	
長野県甲府市	11.14～11.14	災害廃棄物	2人	

茨城県による市町村支援チーム及びリエゾンの派遣

○期 間 10月13日～10月31日

○受入人数 延べ35人



応援職員を交えた家屋調査打合せ

第1節 災害対策本部の活動

国土交通省 TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣

- 期 間 10月18日～10月23日
- 受援内容 河川・道路被災状況調査、路面清掃車による道路清掃、
町長に調査報告書を手交



国土交通省 TEC-FORCE による路面清掃 ※



調査報告書の手交

国土地理院の測量用航空機「くにかぜ」による被災地の緊急撮影

- 期 日 10月17日

環境省による派遣

- 期 間 10月15日～10月20日、22日、23日
- 受援内容 被害状況及び災害廃棄物の発生状況等についての現地確認

避難情報の発令

時間	発令内容
【11日(金)】	
16:18	強風注意報の発表
18:00	自主避難所の開設（文化福祉会館まいん）
21:19	大雨注意報の発表
【12日(土)】	
6:20	洪水注意報の発表
9:00	警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始を発令 ・対象地区 町内全域 ・世帯数 7,420世帯、人口:17,395人 ・開設避難所 文化福祉会館まいん、コミュニティセンター8か所
10:18	大雨警報（土砂災害）、暴風警報の発表 ※警戒レベル3相当
15:25	土砂災害警戒情報の発表 ※警戒レベル4相当
15:25	土砂災害警戒判定メッシュ情報で非常に危険（紫）が出現
16:00	警戒レベル4 避難勧告を発令 ・対象地区 町内全域 ・世帯数 7,420世帯、人口:17,395人 ・開設避難所 文化福祉会館まいん、中央公民館、コミュニティセンター8か所
18:20	下野宮水位観測所、上岡水位観測所で避難判断水位（レベル3水位）超過
19:00	下津原橋水位観測所で避難判断水位（レベル3水位）超過
19:10	久慈川橋水位観測所で避難判断水位（レベル3水位）超過
19:50	大雨特別警報（土砂災害、浸水害）の発表 ※警戒レベル5相当
20:10	警戒レベル4 避難指示の発令 ・対象地区 町内全域 ・世帯数 7,420世帯、人口:17,395人 ・開設避難所 文化福祉会館まいん、中央公民館、コミュニティセンター8か所

第2節 避難情報の発令状況等

【13日(日)】	
2:20	大雨特別警報(土砂災害、浸水害)から大雨警報(土砂災害)に引き下げ
4:59	暴風警報から強風注意報に引き下げ
7:00	土砂災害警戒情報の解除
8:10	大雨警報(土砂災害)から大雨注意報に引き下げ
18:00	警戒レベル4避難指示の解除 ・対象地区 町内全域 ・避難所の閉鎖 ⇒東京理科大学大子研修センターに集約
【14日(月)】	
16:27	洪水警報から洪水注意報に引き下げ

テレメーターの状況

○雨量観測所 ※累加雨量

・大子土木	270mm
・左貫	261mm
・旧黒沢中学校	207mm
・依上小学校	243mm
・生瀬小学校	178mm
・頃藤	228mm

○水位計

・久慈川橋	7.69m (氾濫危険水位超過)
・上岡	3.30m (氾濫危険水位超過)
・下野宮	5.91m (計画高超過)
・下津原橋	10.60m (計画高超過)



下野宮水位計

避難所の設置状況

指定避難所

町の指定避難所である小学校体育館、コミュニティセンター等に避難所を開設しました。

○10月11日18:00に開設、13日18:00に閉鎖

- ・文化福社会館まいん（大子）

51世帯、85人（男性30人、女性55人）

※入口付近まで水が迫ってきたので、22:45だいが小学校体育館に二次避難を開始。23:48二次避難完了

○10月12日9:00に開設、13日18:00に閉鎖

- ・依上コミュニティセンター（下金沢）

9世帯、25人（男性10人、女性15人）

- ・佐原コミュニティセンター（左貫）

7世帯、15人（男性8人、女性7人）

- ・黒沢コミュニティセンター（町付）

11世帯、19人（男性4人、女性15人）

- ・宮川コミュニティセンター（川山）

33世帯、70人（男性26人、女性44人）

※隣接の町立川山集会所にも収容

- ・生瀬コミュニティセンター（高柴）

9世帯、17人（男性5人、女性12人）

- ・袋田コミュニティセンター（袋田）

18世帯、43人（男性19人、女性24人）

- ・上小川コミュニティセンター（頃藤）

7世帯、12人（男性6人、女性6人）

- ・下小川コミュニティセンター（西金）

4世帯、9人（男性4人、女性5人）



近くまで水が迫った袋田コミセン

第2節 避難情報の発令状況等

○10月12日14:00に開設、13日18:00に閉鎖

- ・森林の温泉（矢田）

未集計

○10月12日16:00に開設、13日18:00に閉鎖

- ・中央公民館（池田）

92人（世帯数、男女内訳不明）

※隣接のリフレッシュセンターは開設せず。

○10月12日22:45に開設、

13日18:00に閉鎖

- ・だいが小学校体育館（大子）

100人（世帯数、男女内訳不明）

○合計 約500人



だいが小学校体育館

【各避難所を大子研修センターに集約】

○10月14日開設、11月30日閉鎖

- ・東京理科大学大子研修センター（北田気）

利用者数28世帯、49人（男性22人、女性27人）

※退所後の行き先

自宅9世帯、町営住宅12世帯、借家3世帯、施設2世帯、町外2世帯

自主避難所

自主防災会により地区の集会所等に自主避難所を開設しました。

- ・永源寺（長岡区自主防災会）

未集計

- ・町立矢田集落センター（矢田区自主防災会）

2世帯、7人（男性3人、女性4人）

- ・町立内大野集会所（内大野区自主防災会）

1世帯、4人（男性2人、女性2人）

- ・町立南田気集会所（南田気区自主防災会）

未集計、15日に1世帯、3人



町立南田気集会所 ※

自衛隊の活動

人命救助

- 要請日時 10月13日 0:25
- 要請内容 自衛隊に茨城県を經由して人命救助を要請
- 派遣結果 自衛隊の到着・活動前に消防本部の活動により救助完了（5件）



13日の早朝に到着した自衛隊（旧役場前）

給水支援

- 要請日時 10月14日 13:00
- 要請内容 自衛隊に茨城県を經由して断水に伴う給水支援を要請
- 派遣結果

期 日	断水戸数	通水率	班数	人数	給水車重量	台数
10月15日	3,338戸	65.2%	1	2人	1t	1台
10月16日	2,298戸	76.1%	1	2人	1t	1台
10月17日	1,481戸	84.6%	3	6人	3t	3台
10月18日	677戸	92.9%	3	6人	3t	3台
10月19日	301戸	96.9%	2	4人	2t	2台
10月20日	45戸	99.5%	2	4人	2t	2台
10月21日	30戸	99.7%	2	4人	2t	2台

浄水場復旧工事支援

○要請日時 10月15日 17:00

○要請内容 自衛隊に茨城県を經由して浄水場復旧工事（土砂等撤去）の支援を要請

○派遣結果

期 日	班数	人数	活 動 内 容
10月16日	1	15人	頃藤浄水場、取水井氾濫土砂撤去、隊員による 人力士砂搬出
10月17日	1	5人	下野宮毛内、西金湯沢にて給水
10月18日	1	5人	西金湯沢にて給水
10月20日	1	5人	西金湯沢にて給水
10月21日	1	5人	西金湯沢にて給水

消防の活動

消防本部・消防団の活動状況

時間	消防本部	消防団	床上	床下	土のう
【12日(土)】					
9:39～ 9:51		警戒レベル3に伴い、各分団長に全個部での広報依頼			
9:46		Eメールにて、全団員に広報文を送信する			
11:16		Eメールにて、各団員・部の広報活動終了後、自宅待機の指示			
11:45		5-1 車庫に土のう搬送 支援1			100
16:13	ポンプ1 町内の警戒 3名				
16:20		Eメールにて、全団員に広報文第2号を送る			
16:25		Eメールにて、全団員に活動上の留意事項について送信する			
16:30	全職員非番召集				
17:45	東京電力より生瀬、下野宮、山田地区で1分程度停電 現在、町内で停電なし				
18:22	町民から近町地内で土砂崩れ ポンプ1 出向				
18:37	ポンプ1 から 近町土砂崩れ幅30cm、長さ5m 土砂が両車線にかかっている 通行支障あり				
18:48		1-5 土のう配布			20
19:28		池田地内住宅2軒 1-5 土のうで対応するも河川氾濫のため、床下浸水寸前		2	◎
19:31		池田地内で土のう搬送依頼あり 1-1 出動要請			
19:45	支援1 土のう搬送 池田2か所				◎
20:03		町付地内住宅1軒 土のう搬送依頼 4-1 対応			
20:25	支援1 土のう搬送 池田、町付				◎
20:29	支援2 土のう搬送 相川地内				◎
20:34		大生瀬地内 土砂崩れ道路通行不可			
20:37	矢田地内救助要請 救助1 出動				

第3節 救助・救援活動

20:46	浅川敷地橋付近で車両が河川に落下の危険（運転者はいない）未出動				
20:50		2分団長 埴地内（埴平入口）土砂崩れ大型車通行不可			
20:55	とん鈴付近排水障害あり				
21:00	池田 TAIRAYA 付近 要救助者1名				
21:06	久野瀬ウィーズ付近浸水車両通行不可				
21:15	矢田地内救助要請				
21:16	町付地内作業所に浸水 避難するよう指示		1		
21:22	袋田地内消防団車両救出 救助1出動				
21:29	池田地内アパート要救助者あり 広報2出動				
21:32	救助作業 久野瀬冠水している道路にライトを点けたままの車両 要救助者は不明 救助1・救急1出動				
	要救助者なし確認				
21:40	前冥賀地内倒木 車両通行不可				
21:58	大生瀬から内大野 弓取峠通行止め				
21:59	三ヶ掛地内 立神側からの土砂崩れ通行止め				
22:08	久慈川にかかる橋が通行不可となるおそれ 救急隊1隊4名 常陸大子駅に配備				
22:12	内大野地内 U字溝から水が家の中に入ってきている 土のうでの対応不可 未出動				
22:21	西金地内国道 118号冠水				
22:34		道の駅調整池のポンプが浸水し そうなのでポンプで排水してほしい（建設課依頼）			
22:35	矢田地内住宅1軒 救助依頼 広報1出動				
22:51	南田気地内住宅1軒 床上浸水し避難できない 広報2出動		1		
22:56	役場前交差点から常陸大子駅まで冠水通行不可				
22:58	南田気橋冠水				
23:00	矢田岩花地内 増水のため救助要請 支援1出動				
23:00	泉町地内店舗併用住宅 腰まで水につかっているため救助要請 救助1出動		1		

第3節 救助・救援活動

23:16	大生瀬トンネル東側、内大野川土砂崩れによる片側通行				
23:23	救助要請 矢田地内アパート 玄関ドアが開かない ポンプ1 出動				
23:38	救助要請 池田TAIRAYA前 濁流で車の屋根の上で救助要請 タンク1 出場				
23:38	救助要請 下津原地内住宅 玄関前に水が押し寄せ脱出不能 未出動				
【13日(日)】					
0:00	救急要請 保内郷MC薬局前に94歳男性 救急2 出動				
0:07	救助要請 大子小久慈地内アパート 2階まで浸水しているので脱出不能 未出動 ~3:05		1		
0:12	岩佐医院 3階に避難、近隣住民は住宅の2階に避難		1		
0:15	池田TAIRAYA 電柱につかまり男性2名救助要請 タンク1 対応				
0:20	小久慈地内 屋根の上に数名居るとの情報 救急1から連絡		1		
0:31	救助要請 池田松沼地内住宅 床上浸水のため 未出動(避難指示)		1		
0:35	大子地内 1名救助要請 未出動(2階に避難指示)				
0:51	役場付近 濡れている救急要請 けがなし 未出動				
1:24	南田気地内住宅1軒 自宅が浸水し2階に避難		1		
1:24	慈泉堂病院で電源が使用不能 受入不可				
1:40	救助要請 松沼地内 84歳床上浸水 支援2 出動		1		
1:49	矢田地内アパート 1名救助要請 未出動 ~3:26 ポンプ1 出動				
1:52	消防庁舎内断水				
2:11	東京電力から町内の停電情報あり				
2:13	消防庁舎内断水復旧				
2:44	救急要請 保健センター 45歳男性 右足切創 気分不快				
3:05	小久慈地内 救助要請 救助1・支援1・広報1 出動				
3:40	慈泉堂病院に発電機1台 延長コード2本貸出し				
8:00		9分団長から 関東商工以南 床上1 床下2 冠水1か所	1	2	

第3節 救助・救援活動

8:53	池田地内 道路上水没車両に2名乗車している 救助1・救急1 出動 (不従事)			
	車内からは脱出していた			

救助要請件数

○要請件数 26 件

○出動件数 18 件

時間	要 請 内 容	対応状況
20:37	矢田地内 要救助者大人1名、子ども2名	①R1 出動
20:46	浅川敷地橋付近車両河川に落下の危険、運転者いない	未出動
21:00	池田 TAIRAYA 付近 要救助者1名	②広報2 出動2名
21:15	矢田地内 要救助者4名	③出動、救出完了
21:22	袋田地内消防団車両救出	④R1 出動
21:32	久野瀬地内国道118号車両水没 要救助者なし	⑤R1、A1 出動 不従事
21:29	池田地内アパート 要救助者あり	⑥広報2 出動、救出完了
22:12	内大野地内住宅1軒 避難指示	未出動
22:35	矢田地内住宅1軒 3名救助要請	⑦広報1 出動
22:51	南田気地内住宅1軒 救助要請	⑧広報2 出動
23:00	矢田岩花地内住宅1軒 救助要請	⑨支援1 出動 救出完了
23:00	泉町地内店舗併用住宅 救助要請	⑩R1 出動
23:14	建設課 救助要請	2階避難指示 未出動
23:23	矢田地内アパート 玄関ドア開口不能	⑪P1 出動
23:38	池田 TAIRAYA 前 濁流 車両屋根に要救助者	⑫T1 出動
23:38	下津原地内 1名避難困難	未出動
0:00	保内郷MC付近 94歳男性車内閉じ込め 警察から	⑬A2 出動
0:07	小久慈地内アパート 2階浸水脱出不能	⑭未出動 3:05 出動
0:15	池田 TAIRAYA 電柱につかまり男性2名要救要請	T1 対応
0:31	池田松沼地内住宅 床上救助要請	未従事、避難指示

第3節 救助・救援活動

0:35	大子地内 1名救助要請	未従事、2階避難指示
0:51	役場付近 濡れている救急要請 けがなし	けがなければ対応不可
1:40	池田松沼地内 84女性 床上浸水救助要請	⑮支援2出動
1:49	矢田地内アパート 1名救助要請	⑯未出動 3:26P1 出動
3:05	小久慈地内 救助要請	⑰R1、支援1、広報1 出動
8:53	池田地内 道路上水没車両に2名乗車している 車内からは脱出していた	⑱R1、A1 出動 不従事
	要請件数 26件	出動件数 18件

消防団の出動件数

出動期間	大雨洪水注意報発表	10月12日	6時20分
	大雨洪水警報発表	10月12日	10時18分
	水防出動命令	10月12日	9時36分
	水防活動	10月12日	9時36分～13日5時00分
	水防活動計		8時間24分
	災害処理活動	10月12日	9時36分～17日12時40分
	二次災害防止活動	10月13日	5時00分～17日12時40分
	合計	4日	6時間20分
出動者数	・水防活動		
	全域	10月12日、13日	延べ 492名
	下野宮地区	10月12日	延べ 26名
	池田地区	10月12日	延べ 5名
	相川地区	10月12日	延べ 6名
	黒沢地区	10月12日	延べ 16名
	・災害処理活動	延べ	250名
	・二次災害防止活動	延べ	287名
・出動延べ人数(合計)	延べ	1,082名	
・水防資器材	土のう	500袋	
効果	想定被害防止額		
	田	0.25ha	500千円
	家屋	2戸	10,000千円
	その他		
	人命救助	3名	(水没車両から2名、孤立者1名)

医療救護活動

救護所の設置

5医療機関が被災したことから、町全体の診療体制を補うため、県及び県災害コーディネーター（医師）主導の下に救護所を設置しました。

○開設時間

10月15日 13:40～17:00
 10月16日 9:00～12:00、
 ～27日 13:00～16:00
 ※10月25日のみ9:00～12:00

○設置場所 保健センター



救護所内の様子

○診療人数

設置日	診療人数	担当医療機関
10月15日	22人	水戸・古河赤十字病院
10月16日	35人	水戸・古河赤十字病院
10月17日	19人	水戸赤十字病院
10月18日	22人	水戸赤十字病院
10月19日	13人	古河赤十字病院
10月20日	11人	古河赤十字病院
10月21日	9人	水戸医療センター
10月22日	4人	水戸赤十字病院
10月23日	5人	水戸済生会病院
10月24日	2人	龍ヶ崎済生会病院
10月25日	2人	県立中央病院
10月26日	7人	日製ひたちなか総合病院
10月27日	1人	筑波大学附属病院
延べ13日	延べ152人	

在宅被災者への保健活動

在宅被災者への健康調査・健康管理、保健指導について、県災害派遣精神医療チーム（DPAT 3人）、県派遣保健師（10人）、市町村派遣保健師等（6市町村、9チーム、22人）の援護を受けて実施しました。保健活動の際は、あわせて医療情報の提供、消毒薬の配布等を実施しました。

○活動期間 10月17日～20日

○活動内容

- ・避難行動要支援者（浸水地域外含む。）、認知症がある者への家庭訪問 63件
- ・65歳以上のみの世帯、乳児世帯への家庭訪問 169件
- ・乳幼児世帯へ電話による保健指導 105件

避難者の健康管理

避難所（太子研修センター）の避難者に対し、10月16日～11月27日の毎日、保健師、管理栄養士による健康チェック、健康相談、保健指導を実施しました。

県作成の「避難所感染対策の手引き」、「茨城県災害時保健活動マニュアル」に基づき、『避難所別感染症発生状況報告書』により避難者の健康状態を上記同期間、毎日保健所に報告しました。鼻水、咽頭痛、咳等の症状がある者が毎日1・2名みられましたが、感染症の発生なく閉所に至りました。

同所に救急用品を配備するとともに、掲示物、チラシの配布にて健康管理、感染予防の啓発を行いました。



最終的な避難所となった太子研修センター

給水活動

給水活動（直営）

期 日	断水戸数	通水率	班数	人数	台数	活動内容
10月13日	7,956戸	17.1%	5	10人	5台	巡回給水 袋田病院 1t 拠点給水 北田気集会所 500L 袋田コミセン 500L 下小川コミセン 500L 湯沢集会所 500L 上小川コミセン 1t 宮川コミセン 1t
10月14日	7,294戸	24.0%	5	10人	5台	巡回給水 袋田病院 1t 拠点給水 北田気集会所 500L 袋田コミセン 500L 下小川コミセン 500L 湯沢集会所 500L 上小川コミセン 1t 宮川コミセン 1t 生瀬コミセン 1t
10月15日	3,338戸	65.2%	2	2人	2台	巡回給水 (2t) 袋田病院 サングリーンピア 上小川小学校 南中学校 拠点給水 上金沢入口 1t 南田気集会所 500L 袋田龍泰院前 1t 生瀬コミセン 1t 小生瀬下区集会所 1t 上小川コミセン 1t 下小川コミセン 1t 湯沢集会所 500L
10月16日	2,298戸	76.1%	2	2人	2台	巡回給水 (2t) サングリーンピア 上小川小学校 南中学校 拠点給水 生瀬コミセン 1t 小生瀬下区集会所 1t 上小川コミセン 1t ファミリーマート 1t 下小川コミセン 1t 滝倉集会所 500L 湯沢集会所 500L

第4節 応急対応

10月17日	1,481戸	84.6%	1	2人	1台	巡回給水 (2t) サングリーンピア 上小川小学校 南中学校 特別支援学校 滝倉戸別訪問 500L 湯沢戸別訪問 500L 拠点給水 下野宮東区集会所 1t 外大野高薮バス停 1t 上小川コミセン 1t ファミリーマート 1t 下小川コミセン 1t 湯沢丁字路 1t
10月18日	677戸	92.9%	1	2人	1台	巡回給水 (2t) サングリーンピア 上小川小学校 南中学校 特別支援学校 滝倉戸別訪問 500L 湯沢戸別訪問 500L 拠点給水 上小川コミセン 1t ファミリーマート 1t 下小川コミセン 1t 湯沢集会所 1t
10月19日	301戸	96.9%	1	2人	1台	巡回給水 滝倉湯沢戸別訪問 500L 拠点給水 下小川コミセン 1t 湯沢集会所 1t
10月20日	45戸	99.5%	1	2人	1台	巡回給水 滝倉湯沢戸別訪問 500L 拠点給水 湯沢集会所 1t
10月21日	30戸	99.7%	1	2人	1台	巡回給水 滝倉湯沢戸別訪問 500L 拠点給水 湯沢集会所 1t
10月22日 ～27日	1戸	100.0%				応急ポンプにて給水



大子浄水場、中央公民館、袋田コミセンに給水所設置 ※

第4節 応急対応

浄水場復旧工事

期 日	班数	人数	活動内容
10月12日	3	6人	取水確保、塵取り、高濁度浄水停止
10月13日	6	9人	被害状況の把握、各浄水場電気設備点検、氾濫土砂撤去 大子浄水場 浄水作業再開
10月14日	4	9人	大子浄水場 給水開始下野宮、川山、町付、北田気 生瀬浄水場 仮設取水ポンプ運転 頃藤浄水場 電気設備復旧 西金浄水場 電気設備復旧
10月15日	5	11人	大子浄水場 袋田方面給水開始 生瀬浄水場 浄水作業開始給水再開 頃藤浄水場 場内清掃、電気設備修理 西金浄水場 電気設備復旧・ポンプ等資材調達 上金沢浄水場 取水口土砂撤去 左貫浄水場 取水口土砂撤去 蛇穴浄水場 取水口土砂撤去
10月16日	5	11人	大子浄水場 松沼橋キャップ止め、林橋仮設管設置、南 田気仮設管設置 生瀬浄水場 高柴方面給水再開 頃藤浄水場 電気設備復旧作業、浄水再開 西金浄水場 電気設備復旧・ポンプ等資材調達
10月17日	5	11人	生瀬浄水場 外大野下野宮方面給水再開、給水開始 頃藤浄水場 電気設備復旧浄水再開 西金浄水場 電気設備復旧・ポンプ等資材調達
10月18日	2	8人	生瀬浄水場 下野宮方面給水再開 頃藤浄水場 給水再開 西金浄水場 電気設備復旧、浄水作業再開
10月19日	2	4人	西金浄水場 給水再開、湯沢仮設管準備
10月20日	2	4人	湯沢地内仮設管設置、給水開始
10月21日	1	2人	湯沢第一加圧機場より給水再開、末端まで給水完了
10月22日	1	2人	湯沢給水管調査、1件給水活動
10月23日	1	2人	湯沢給水管調査、1件給水活動
10月24日	1	2人	湯沢給水管調査、1件給水活動
10月25日	1	2人	湯沢給水管調査、1件給水活動
10月26日	1	2人	湯沢給水管調査、1件給水活動
10月27日	1	2人	湯沢給水管調査、1件給水活動

家屋等の消毒

消石灰と消毒液の配布

家屋等の消毒のため、消石灰と消毒液の配布を行いました。

○開始日 10月15日

○配布時間 8:30～17:00（当初は9:30～17:00）

11月16日から10:00～17:00

○配布場所 町民課（当初は旧役場第一分室会議室入口付近）

11月16日から宮川グラウンド



消石灰の袋詰め（旧役場）



床板を剥がして消石灰の散布（大子地区） ※

入浴の支援

森林の温泉の無料開放

台風災害からの早期復旧に資するため、被災により自宅の入浴施設が使用できない方や災害ボランティアに対し、森林の温泉を無料開放しました。

○期 間 10月13日～令和2年3月31日（休館日を除く。）

○利用実績

期 間	大 人	高 齢 者	子 供	ボランティア
10月13日～31日	5,538	856	593	647
11月1日～17日	3,246	784	182	439
11月18日～30日	246	41	29	226
12月1日～19日	200	17	22	110
12月20日～31日	95	2		85
令和2年 1月1日～19日	36			42
1月20日～31日	14			30
2月1日～19日	46		3	8
2月20日～29日	30			7
3月1日～19日	78			
3月20日～31日	42			
合 計	9,571	1,700	829	1,594

【利用料金（参考）】

- ・土日祝日 大人1,010円、高齢者500円、子供500円
- ・平 日 大人710円、高齢者350円、子供350円
- ・夜 間 大人500円、高齢者250円、子供250円



森林の温泉

関所の湯入浴料に係る支援

森林の温泉の無料開放に準拠し、被災者や災害ボランティアに対し、無料・半額対応を実施する袋田食品株式会社様関所の湯の入浴料について支援しました。

○支援額 1人につき100円

○期間 10月13日～26日

○利用実績 1,654人

【施設における入浴料の対応（参考）】

- ・災害ボランティア 無料
- ・被災者 半額

物資、義援金による支援

支援物資の提供

発災直後から町内外の多くの皆様から支援物資の提供がありました。支援物資の保管拠点として、文化福祉会館まいんのホワイエを利用しました。

また、音楽グループ「MAN WITH A MISSION」様、永寶株式会社様から被災者に対する暖房器具、電化製品寄贈の申し出があり、対象者に配布しました。

期 日	支 援 物 資
10月13日	カロリーメイト6箱
	水40箱、茶20箱
	水4箱、パン30個、バナナ10本、給水タンク（水入り）2個
	水1箱
	おにぎり、パン
10月14日	パン400個
	水8箱、タオル10枚
	α米3,000食、水5,000本
	軍手11組、ウェットティッシュ8個、雑巾20枚、うがい薬13個、ハイター5個、デッキブラシ5個、ブラシ16個、スポンジ10個 ほか
	役場内駐車場清掃（作業員1人、グレーダー1台）
	カップ麺各種1,008個
	非常食990個、カンパン360食、α米2,700食、水5,040本
	味噌汁
	茶1箱
	茶菓子10袋、茶1箱、栄養ドリンク1箱
	栄養機能食品30本
	ローリータンク、資材の申出
10月15日	軍手480組
	高圧洗浄機1台、スクレーパー3本、ローリータンク1個
	スポンジマットレス22枚、防水布2本
	ヤクルト200本、水5箱
	水5箱
	OS-1 6箱
	麦茶480本、紙パック茶441本
	おにぎり、弁当
	豚汁
	栄養ドリンク2箱
LANケーブル ほか	
10月15日～20日	救護所の支援
10月15日～30日	水のタンク貸出
10月15日～11月29日	災害により発生した泥の仮置場におけるブルドーザーによる押土作業（オペレーターの人件費、重機損耗費等の無償提供）


第4節 応急対応

10月16日	水 20 箱
	マスク 600 枚、アルコール消毒液 2 本
	たこ焼き
	箱ティッシュ、毛布 ほか
	栄養ドリンク 1 箱
	カップ麺 2 箱
	車無償貸与
	パン
	衣類 70 枚
	箱ティッシュ 30 箱、トイレトペーパー9 袋 ほか
	水 23 箱、雑巾
	土のう袋 200 枚、ブルーシート 11 枚、水 36 本、タオル ほか
	りんご 5kg
	箱ティッシュ 120 個、トイレトペーパー324 ロール
	水
	マスク 900 枚、消毒液、茶 430 箱
	爽健美茶 2,400 本
	ポカリスエット 2 箱、紙コップ 5 本、カロリーメイト 4 箱
	土のう袋 600 枚
	マスク 500 枚、サインペン ほか
	バスタオル 300 枚、タオル 700 枚
	衣類 1,000 着
	チオビタドリンク 600 本
おにぎり、弁当	
トイレトペーパー18 個、箱ティッシュ 120 個	
水 9 本	
物資の支援	
10月16日～ 11月18日	新聞
10月17日	カップ麺 5 箱、麦茶 2 箱
	タオル 200 枚
	軍手 300 組
	缶詰 500 個、簡易トイレ 50 個、保温ブランケット 50 個、ホッカイロ 500 個
	衣類 1,000 着
	ブルーシート 2 枚、土のう袋 100 枚
	OS-1 10 箱、ゼリー
	野菜もしっかりビーフカレー3kg 24 個
	マットレス 50 枚
	スコップ ほか
	タオル、飲料水 192、インスタントご飯 198
	コーワライディングシート
	トイレトペーパー20、箱ティッシュ
	茶 240 本
	水 240 本
	てみ 5、角スコップ 5、スクレーパー5、デッキブラシ 5、足洗たらい 5
	消毒液、掃除用具、ヘッドライト
カーペット 100 枚	

第4節 応急対応

	歯ブラシ、歯磨き粉、液体歯磨き 1,000 個
	リポビタミンD 40 箱
	たこ焼き、豚汁
	カレー
	おにぎり、りんご
	福祉車両（キャラバン1台）貸与の申出
	福祉車両貸与の申出
	水2箱
	茶1箱、パン
	水9箱、ごもくごはん7箱、おにぎり（非常食用）5箱、軍手・タオルセット2箱、デッキブラシ11本、角スコップ6本
10月17日～ 11月15日	複合機2台 無償貸与
10月18日	カセットコンロ 288 個、ガス 288 個、水 960 本、非常用コップ 120 個
	デッキブラシ ほか
	軍手タオルセット 56
	バスタオル ほか
	タオル 200 個、ウェットティッシュ 200 個
	チョコレート 20 箱
	ホッカイロ 60 個、タオル 30 個
	ヘッドライト 300 個
	ポリ袋 ほか
	手袋 200 個
	タオル 1,000 枚
	掃除用手袋 300 枚
	マスク 20,000 枚
	カレー
	弁当
	栄養ドリンク 200 本
	栄養ドリンク 12 本
	奥久慈しゃもの卵 20 パック
	栄養ドリンク 84 本、栄養食品 72 袋
水 1 箱	
「改訂 2019 年版介護報酬ハンドブック」5 冊	
10月19日	役場本庁舎 地階高圧洗浄
	栄養ドリンク 4 箱
	水 1 箱
	カロリーメイト 144
	カップ麺ほか
	ドリンク 8 箱
	サツマイモ 10 箱
	はるオンパックス 1 箱
	「災害にあったときに」200 部
	茶（パック）4,800 本
	ハンドアルコール消毒剤 336 本
	トイレトペーパー324 ロール
	タオル

第4節 応急対応

	饅頭、おにぎり	
	茶1箱、カップ麺1箱	
10月19日～ 11月30日	スマートフォン2台 無償貸与	
10月20日	せんべい4缶	
	栄養ドリンク25本	
	古着ほか	
	ボランティア用資機材	
	ヘッドライトほか	
	カイロ6、ハイター19本 ほか	
	水158本	
	土のう200	
	りんご6箱	
	マスク4,000枚、カイロ480個 ほか	
	お菓子ケース1	
	水72本、ティッシュ30箱、カップ麺24食	
	マスク	
	栄養ドリンク、カイロ	
	カツサンド	
うどん、まんじゅう		
焼きそば		
土のう袋300枚		
10月21日	電子レンジ2個	支援物資集積所となったまいんホワイエ
	水5箱	
	茶1箱	
	土のう袋800枚	
	おやき300個	
	軽トラック ほか	
	りんご4箱	
	梅ジュース、梅ゼリーの申出	
	お味噌汁の素の申出	
	水の申出	
	化粧水（雪澄500ml）20本	
	けんちんうどん100	
	マドレーヌ	
	りんご3kg	
	栄養ドリンク30本	
菓子折り1箱		
10月22日	タオル6枚、カイロ30個	
	水の申出	
	カップ麺3箱	
	ハンマー6個、バール6個、土のう400個	
	ストーブ ほか	
	そば150束	
	ブルーシート、手袋、ビニール手袋	
	土のう袋850枚	
	饅頭30個	

第4節 応急対応

10月23日	20ポンジューズの申出
	ボランティア 103人
	高圧洗浄機1台、噴霧器2台
	タオル 943枚
	デッキブラシ50本、手袋70個、マスク120枚
	靴(ケアシューズ) 12足
	タオル2箱
	水10箱、栄養食品5箱
	雑巾・タオル7箱
	カイロ18箱、土のう2袋
	作業服
	タオル6袋、土のう袋500枚、水16箱
	菓子
高圧洗浄機ケルヒャーK2 1台	
10月24日	マスク400枚
	オスバン液100本、速乾性手指消毒剤100本
	避難所等での面談による無料相談
	災害の早期復旧に向けた情報共有サービス (Handbook Studio、Platio) 無償提供
	タオル100枚
	使い捨て防じんマスク240枚
	マスク100箱、ハンドクリーム15本
	トイレットペーパー5袋、キッチンペーパー3袋、ティッシュ3箱、カイロ3箱、タオル1箱、消毒液2箱、土のう袋4袋
	ティッシュ200束、タオル11枚
	もつ煮込み200食
しゃものつくね	
10月25日	レドックスター
	介護ウェットティッシュ29個
	クッキー11箱
	水2箱
	マスク6,000枚、手指消毒剤600本
10月26日	高圧洗浄機用ホース3本
	ランドセル1個
	マスク800枚、からだふき24袋
	グローブ3箱、マスク1箱
	ラーメン13箱、ウエス1箱、土のう2箱
	りんご14箱
	バスタオル10、床パット10、枕カバー10、下着10
保鮮袋2箱	
10月27日	ボランティア 約30人
	役場内ロードスイーパー清掃(作業員2人、2tダンプ1台)
	土のう袋
	肩掛け半自動型噴霧器4台
10月28日	茶29箱
	バナナ
	タオル300枚
	タオル1袋

第4節 応急対応

10月29日	サージカルマスク 100 枚、ボディータオル 50 枚
	土のう袋 4,000 枚、紙コップ 6,000 個
	石鹼 7,500 個
	栄養食品 12 箱
	鍬 5 個、ドライワイパー 9 個、バール 8 個
	噴霧器 2 箱、ホッカイロ 1 箱、消毒剤 2 箱、ハンド消毒 5 箱、鉛筆 2 箱
10月30日	タオル
	ストーブ 1 台
	てさし
10月31日	作業服 ヘルメット 3 個
	栄養ドリンク 50 本
	栄養剤 50 本
	菊鉢物（観賞用） 1 鉢
11月1日	ボールペン、タオル
	雑巾 1 箱、タオル 2 箱、カイロ 1 箱
11月2日	タオル 1 箱
	毛布 10 枚、タオル、マスク 6 箱、カイロ 5 箱、上着、手袋
	貼るカイロ 40 枚
	菓子 2 袋、ウェットティッシュ 1 袋、フェイスタオル 2 枚、雑巾 6 枚、軍手 3 組、靴下 2 組、ソフトタオルペーパー 1 セット、ライトニングケーブル 1 本、単 3 電池 4 本、単 3 電池充電器 1 個、ゴミ袋 4 セット、絆創膏 1 箱、マスク 1 箱
	お茶 168 本、缶詰、カップ麺 10 箱、ティッシュ、トイレトペーパー
11月3日	カレー
11月4日	焼きそば
11月5日	タオル・バスタオル 10 箱
	あめ 14 袋
	ストーブ 10 台
11月6日	無償作業（被災した地域、11月分）
	タオル 2 箱
	土のう袋 50 枚
11月7日	雑巾 100 枚、土のう袋 200 枚
11月8日	雑巾
11月9日	栄養ドリンク 500 本
11月10日	かごコンテナ白河深花園 25
11月11日	事務机 35 個、椅子 35 個、会議用テーブル 15 個、会議用椅子 30 個
	電気ストーブ 7 台
11月12日	衣類 51 着
	チョコレート 1,340 個
	土のう袋 8,000 袋
11月13日	タオル、セーター
	花
11月14日	片袖机 4 台、シュレッダー 1 台、ホワイトボード 1 台
	土のう袋 100 枚
	栄養食品 6 箱
	ガステーブル 4 台、空気清浄機等 16 台、食器洗い乾燥機 2 台、ヒーター 2 台
11月15日	軍手 9 束
	マスク 120 枚、軍手 4 束、ビニール手袋 2 箱

第4節 応急対応

	スマートバッテリー10、小物入れ10、手首メモ10、LEDライト10、手ぬぐい20、タオル114
11月16日	消毒液9箱 除菌シート2箱、大判濡れタオル1,400枚、キッチン泡ハイター18本
11月18日	奥久慈じゃもの卵20パック
11月18日～22日	3人 災害対応車両支援 (2t プレス車)
11月18日～22日 /25日～29日	3人 災害対応車両支援 (2t プレス車)
11月19日	栄養食品10箱
11月20日	ノート、筆記用具などの未使用学用品13箱 土のう袋2,000枚 ホットドック、もつ煮
11月23日	カレー
11月25日～29日	3人 災害対応車両支援 (2t プレス車) 3人 災害対応車両支援 (2t プレス車) 3人 災害対応車両支援 (4t パッカー車) 3人 災害対応車両支援 (2t プレス車)
11月26日	栄養食品10箱 雑巾50枚
11月29日	水332本、カップ麺10箱、菓子10箱、カレーうどん4箱
12月2日	生活用品セット15個
12月5日	毛布2枚 栄養食品
12月6日	オールインワンジェル300個
12月11日	ファンヒーター300台
12月12日	栄養食品
12月17日	栄養食品
12月18日	ファンヒーター200台、ブルーバーナー30台 枕5個、衣類20着、靴下200足
12月20日	冷凍冷蔵庫10個、全自動洗濯機10個、オーブンレンジ10個、掃除機16個
12月22日	化粧水420個、石けん240個



支援物資の搬入 (旧役場)



暖房器具の配布 (旧役場)

災害義援金

町内で被災された方々を支援するため、義援金を受け付け、義援金配分委員会の決定を経て公平に分配しました。

○受付期間 10月23日～令和2年3月31日

○受付窓口 福祉課窓口、銀行振込

○実績

・件数 163件

・金額 188,312,266円

【内訳】 大子町 9,491,699円

茨城県 178,820,567円

○配分対象 被災者生活再建支援金の受給者

○配分状況

被災区分	世帯数	配分額	合計額
全壊	23	973,187円	22,383,301円
大規模半壊	92	486,593円	44,766,556円
半壊	245	486,593円	119,215,285円
合計	360		186,365,142円

【最終分配】

被災区分	世帯数	配分額	合計額
全壊	23	9,805円	225,515円
大規模半壊	90	5,217円	469,530円
半壊	240	5,217円	1,252,080円
合計	353		1,947,125円

災害見舞寄附金

台風による当町の災害に際しまして、リスカ株式会社様より10月17日に頂戴いたしました1億円のご寄附を始め、多くの皆様からご支援をいただきました。

○実績（令和5年3月31日現在）

- ・件数 127件
- ・金額 148,428,387円

ふるさと大子応援寄附金（災害分）

ふるさと納税（ふるさとチョイス、楽天市場、自治体受付）を通じて、多くの皆様からご支援をいただきました。

○実績（令和2年3月31日まで）

- ・件数 1,257件
- ・金額 16,697,259円

り災証明

住家のり災証明

台風により家屋損壊などの被害にあわれた方に対し、り災証明書又は被災届出受理証を交付しました。原則即日交付で対応し、り災調査が未完了の場合は、受付を行い、後日郵送としました。

○交付開始 10月21日

○交付時間 9:00～17:00

○申請場所 旧役場第2分室（旧農林課）

○申請・発行件数

区分	全体	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊
居住者	439	23	94	264	58
所有者	105	18	11	66	10



町職員と応援職員による家屋調査（大子地区）



り災証明書の臨時発行窓口（旧役場第2分室）

事業者に対するり災証明

店舗、工場、事務所等の事業所及び事業用設備等に被害を受けられた事業者の方に対し、事業所用のり災証明書を交付しました。

○対象 店舗、事業所、工場等の建物（住宅を除く。）や設備、資材、商品等

○受付開始 10月28日

○申請場所 観光商工課

○申請件数 184件

【内 訳】

大子84、池田14、上岡1、山田1、下金沢1、下野宮3、川山3、矢田16、
小生瀬2、高柴1、内大野2、袋田17、下津原5、久野瀬2、南田気5、
北田気9、頃藤13、大沢1、西金1、盛金3

○発行件数 503件

給付金や税の減免による支援

被災者生活再建支援制度

住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に対し、被災者生活再建支援金を支給しました。

○支給額

次の2つの支援金の合計（世帯人数が1人の場合、各該当金額の4分の3）

【住宅の被害程度に応じて支給する支援金（基礎支援金）】

	住宅の被害程度		
	全壊	大規模半壊	半壊
支給額	100万円	50万円	25万円

※半壊の場合は、原則として基礎支援金のみ

【住宅の再建方法に応じて支給する支援金（加算支援金）】

	住宅の再建方法		
	建設・購入	補修	賃借（公営住宅を除く。）
支給額	200万円	100万円	50万円

○申請期間

災害のあった日（10月12日）から13か月の間

○支給実績

【大規模半壊以上（国支援）】

- ・世帯数 132世帯
- ・支給額 165,125,000円

【半壊世帯（県+町支援）】

- ・世帯数 232世帯
- ・支給額 52,312,500円

大子町災害見舞金

町内で被災された世帯の世帯主の方に対し、町独自の見舞金を支給しました。

○見舞金の額

- ・全壊の場合 20万円
- ・半壊又は大規模半壊の場合 10万円
- ・床下浸水で修繕費用が10万円以上必要な場合 2万円

○支給実績

【令和元年度】

- ・件数 全壊22件、大規模半壊323件、一部損壊7件
- ・支給金額 36,780,000円

【令和2年度】

- ・件数 大規模半壊1件、半壊2件、一部損1件
- ・支給金額 320,000円

生活福祉資金（緊急小口資金）の貸付

台風により被災した町内に住所があり、当座の生活費を必要とする世帯に貸付を行いました。

○貸付金額 上限10万円（ただし上限20万円の場合あり）

○受付期間 11月6日から当分の間

○申込窓口 大子町社会福祉協議会

○貸付実績

- ・件数 11件
- ・貸付額 1,500,000円

農業用施設・機械の取得・修繕等の支援

台風により被害を受けた農業用施設・機械の取得・修繕等を支援しました。

○支援対象

- ・農産物の生産に必要な施設又は生産した農産物の加工に必要な施設及びその附帯施設の再建・修繕
- ・農業用機械及び生産した農産物の加工に必要な機械の取得・修繕
- ・倒壊した農産物の生産に必要な施設の撤去

第4節 応急対応

○支援額

事業費×10分の3以内

○支援実績

- ・件数 145件（対象者 35件）
- ・支援総額 39,247,600円

税の減免

台風により著しく損害を受け、生活が困窮する方に対し、被害状況に応じ町税・保険料等の減免、徴収猶予又は納付猶予を行いました。

○町民税

○固定資産税

○国民健康保険税及び後期高齢者医療保険料

○国民健康保険及び後期高齢者医療保険一部負担金（自己負担額）

○国民年金保険料

○介護保険料

水道料金の減免

台風により被災された水道使用者の方に対し、条例に基づき水道料金の減免を行いました。

○減免額

- ・り災証明書の交付を受けている場合

11月又は12月に検針を行った水道料金（2か月分）を1回に限り減免

- ・事業所用のり災証明書の交付を受けている場合

11月又は12月に検針を行った水道料金（2か月分）について、過去3回分の水道使用量の平均を超過した分の料金を1回に限り減額

生活必需品の支援

生活必需品の給与（災害救助法）

住宅が一定の被害（全壊、半壊又は床上浸水）により、生活上必要な被服、寝具その他日用品等を喪失した方に対し、基準額の範囲内で生活必需品の給与を行いました。

○支給期間 令和2年1月27日～2月5日 ※土・日は除く。

○支給時間 9：00～17：00

○支給場所 旧役場地階印刷室

○給与実績 191世帯

品名	個数	品名	個数
寝具	234	茶碗	118
やかん	87	小皿	122
両手鍋	104	お椀	121
片手鍋	92	コップ	109
フライパン	113	箸	97
包丁	96	炊飯器	100
まな板	96	ガスコンロ	12



学用品の給与 寝具、日用品、食器等の生活必需品（旧役場地階印刷室）

台風被害により学用品を失った児童・生徒に対して、教科書や教材、文房具、通学用品を支給しました。

○対象者 ・だいが小学校 1名 ・上小川小学校 2名

災害廃棄物の処理

浸水ごみの受入れ

浸水被害によって発生したごみの受入れを行いました。

○受入場所

仮置場名称	面積 m ²	設 置	搬入終了	搬出終了	原型復旧
役場西側駐車場	2,500	10.13	10.14	11.2	11.7
旧下野宮保育所	780	10.14	10.14	R3.2.9	R3.2.9
中央公民館	6,400	10.14	12.6	R2.3.25	R2.3.25
宮川グラウンド	5,400	10.17	R3.3.19 ※1	R3.3.31	R3.3.31
下津原 ※2	1,750	10.13	10.14	R3.2.8	R3.3.15

※1 12月7日から被災した家屋等の解体がれき類（家屋等の全部解体によるもの。り災証明書等の提示）の受入れ。一般の受入れは1月30日まで。以降、家屋の公費解体の受入れ

※2 自然発生したもの

○受入時間 10:00～17:00（当初7:00～18:30）

12月7日から火、木、土、日の10:00～16:00

○搬入台数 宮川グラウンド

10月17日～令和2年1月30日 延べ5,653台

※最大 10月20日 560台

○分別区分

たたみ、ふとん、大型ごみ（ソファ、マットレスなど）、木製家具・木くず、金属類、可燃ごみ（プラスチック類、衣類など）、石膏ボード、ガラス・陶磁器、瓦、小型家電、家電4品目（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン）

※燃えるごみについては、環境センター（8:45～11:00、13:10～16:00）に直接持ち込み

第4節 応急対応



旧役場西側駐車場（大子地区）



旧下野宮保育所（下野宮地区）



中央グラウンド（池田地区） ※



宮川グラウンド（川山地区） ※



台風直後に自然的に発生した浸水ごみ仮置場（下津原地区） ※

損壊した家屋の解体・撤去（公費解体）

台風により損壊した家屋（半壊以上）について、生活環境の保全及び被災者の生活再建支援を目的とした災害廃棄物等処理事業（公費解体）を実施しました。

○対象家屋 全壊、大規模半壊、半壊のり災証明書（事業所用を除く。）が発行された専用住宅又は住居面積50%以上の併用住宅

（借家、貸家又はアパート等は対象外）

○費用 解体及び撤去費用は町が全額負担

○申請期間 令和2年2月1日～令和3年1月10日

○実績 公費解体 62件（全壊13、大規模半壊19、半壊30）

自費解体 10件（全壊4、大規模半壊3、半壊3）

※費用償還額 12,913,400円

堆積土砂の除去

堆積泥の除去

茨城県建設業組合大子支部様や商工会様、災害ボランティアのご奉仕により堆積泥の除去が行われました。



災害ボランティアによる泥の除去作業（北田気地区） ※

泥の受入れ

土のう袋に入れられ、住宅等から搬出された泥の受入れを行いました。

○受入場所

10月15日～ 創造の森

10月17日～ 稲荷山トンネル（大子側、アップルライン頂上付近）

10月21日～ 川井木材付近河川区域内

○受入時間 9：00～17：00



川井木材付近河川区域内 ※

交通手段の確保

臨時無料巡回バスの運行

公共交通空白地域において、台風による浸水被害を受けた住民の通院・買い物等に係る交通手段を確保するため、病院・商業施設がある地域まで送迎する無料巡回バスを運行しました。

- 対象地区 南田気、下津原、袋田駅周辺、袋田・大子地区仮設住宅
- 運行ルート 南田気～下津原～袋田駅前～袋田地区仮設住宅～中心市街地～大子仮設住宅～池田（商業地域）
- 運行日 毎週月・金曜日（祝日運休）
- 運行本数 午前午後各1往復
- 運行期間 令和2年1月27日～3月31日（運行日数：17日）

町営駐車場の無料開放

台風の浸水被害により混乱がみられる中心市街地において、早期復旧に向けた各種事業を推進するため、大子駅前駐車場を無料開放しました。

- 対象者 土砂や漂着物の撤去作業、防疫活動など被災者支援を行うことを目的に来町する方
- 期間 10月13日～11月1日



大子駅前駐車場

ボランティア活動

大子町ボランティアセンターの開設・運営

社会福祉法人大子町社会福祉協議会において、町からの要請に基づき、大子町災害ボランティアセンターを開設し、ボランティアの募集を行い、被災者の支援を行いました。

○開設期間 10月15日～令和2年1月5日

※1月6日から名称を「まいんボランティアセンター」に変更して、継続して支援を必要とする方のためのサービスを継続

○場 所 文化福祉会館まいん（大子722-1）

○運営体制

・スタッフ

町社会福祉協議会職員 16名

町内の防災士 1名

その他茨城県社会福祉協議会、県内11の市町村社会福祉協議会、日赤防災ボランティア、一般ボランティア、地域おこし協力隊、県職員、町議会議員、役場退職者、大子町振興公社

・班 編 成

ニーズ班、受付班、マッチング班、車両班（ボランティアの送迎）、資機材班、運搬班（ゴミ集積所への運搬作業）、本部

・受付時間 9:00～12:00

・活動時間 9:00～15:00

・参加条件 県内外から参加可

ニーズ件数・活動内容等、状況に応じて調整

○ボランティア活動者数

延べ4, 163人

※もっともボランティアが活動した日 10月20日 558人

○ニーズ受付件数（依頼数）

・受付件数 719件

・活動件数 660件

第5節 ボランティア活動

○主な活動（支援）内容

①自宅内を優先した支援

濡れた畳や家財の撤去、ゴミ集積所への運搬、室内・床下の泥出し

②庭や家庭菜園等の泥・漂着物の撤去作業

③地域ニーズ 共有地の泥や漂着物の撤去

④室内の清掃

⑤手つかずの家の復興支援

○訪問活動（ローラー）

- ・開 始 11月15日～
- ・対 象 被災された全世帯 580世帯
- ・訪 問 者 支援社協、外部支援者 等
- ・内 容 家屋の復興状況の確認、新たなニーズの聞き取り、生活支援ニーズの聞き取り、情報提供

○外部からの支援

- ・家屋修繕講習会
- ・ぬくもりサロン
- ・被災者へのお知らせ 等



まいんに集まったボランティア



マッチングの様子

第5節 ボランティア活動



作業に必要な資機材の配付



ボランティアによる送迎



床下の泥出し作業



浸水した家財の搬出作業

NPOやボランティアによる被災者支援

茨城NPOセンター・コモンズ様から被災者同士が情報交換ができる機会、気持ち安らげる機会として、家屋の消毒方法講座や足湯・マッサージなどの提供をいただきました。

その他、多くのボランティア、企業、学校の皆様から炊き出しや奉仕作業の提供をいただきました。

要望活動

国、JR等への要望活動

期 日	場 所	要 望 内 容
10月18日	常陸太田市役 所ほか	赤羽一嘉国土交通大臣への被災状況説明及び国県市町との意見交換会（梶山弘志衆議院議員、大井川和彦県知事、石井邦一県議、西野一県議、高崎進県議、大子町長、常陸太田市長、常陸大宮市長、県土木部長）
10月23日	東日本旅客鉄道株式会社水戸支社	水郡線の早期復旧に係る要望（大子町長、那珂市長、常陸大宮市長）
10月30日	東日本旅客鉄道株式会社本社	水郡線の早期復旧に係る要望（茨城県水郡線利用促進会議、大井川和彦県知事、大子町長）
	常陸太田市役所	梶山弘志経済産業大臣への要望書提出及び県知事・市長等との懇談会（梶山弘志経済産業大臣、大井川和彦県知事、大子町長、常陸太田市長、常陸大宮市長、那珂市長）
11月14日	国土交通省	国土交通省への国道118号（水戸・大子間）改修期成会による国道118号の整備促進要望（豪雨による通行止め被害防止、「袋田バイパス」などのダブルネットワークの構築に資する道路整備等の国土強靱化に必要な予算の拡充・増額）（水戸市長、那珂市長、常陸大宮市長、大子町長）
11月19日	国土交通省・同関東地方整備局	梶山弘志経済産業大臣、岡田広参議院議員への台風第19号豪雨災害に関する緊急要望（茨城県、大子町長、常陸太田市長、常陸大宮市長、那珂市長）

第6節 要望活動

11月21日	環境省	環境省への一般廃棄物処理施設（衛生センター）の早期復旧に係る要望（大子町長、生活環境課長、石井邦一県議、宇野善昌副知事（秘書課・廃棄物対策課随行）、梶山弘志経済産業大臣政策担当秘書、上月良佑参議院議員、岡田広参議院議員）
11月28日	国土交通省・同 関東地方整備 局	国土交通省への久慈川改修期成同盟会による久慈川改修促進及び台風第19号による復旧に関する要望（常陸大宮市長、日立市長、常陸太田市長、那珂市長、大子町長、東海村長）
12月23日	厚生労働省	厚生労働大臣への台風第19号による水道施設の復旧に関する要望（水戸市上下水道局管理者、同市上水管理事務所長、大子町長、水道課長）